

平成30年度 なんぷ〜香房事業計画書

【就労継続支援（B型）事業】

第1 基本方針

就労継続支援（B型）事業 なんぷ〜香房は、一般就労が困難なご利用者が住み慣れた地域で、自立した日常生活又は社会生活が続けることができるよう、ご利用者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、自立に対する知識及び技能の向上のために必要な支援その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

また、常にご利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに、地域との結び付きを重視し、市町村・関係機関並びに法人内の事業所や他サービス事業所とも連携・協力し、各種事業を推進します。

つきましては、平成30年度の重点項目は以下のとおりとして進めます。

1 就労支援サービスの質の向上

就労支援サービスの提供は、ご利用者一人ひとりの意向や適性なども踏まえて、適切な作業内容を提供します。また、実施にあたっては、個別支援計画に基づき、複雑・多様化する就労ニーズに対応した効果的なサービスに努めます。

2 工賃の増額に向けた取り組み

既存事業の見直しや効率化を進めるとともに、地域性を活かした商品開発と新規商品の開発や販路の拡大、一部作業の機械化などを進め、積極的に授産活動を行うことで工賃増額を推進します。

3 高齢ご利用者に対する支援

なんぷ〜香房の高齢ご利用者に対して、より安定した就労支援サービスが提供出来るよう、ご本人の意向や適性、身体状況等を総合的に勘案した中でアセスメントを実施するとともに、職員の意識改革や各種研修会の参加をとおして高齢者に配慮した体系を構築します。

4 衛生管理の推進

衛生管理基準であるHACCPの導入に向けた各種整備と職員の衛生管理教育を徹底します。

5 地域福祉の推進と地域貢献

多様・複雑化した地域の福祉ニーズを踏まえ、町や社会福祉協議会、自立支援協議会等と連携して地域支援の機能強化を図ることで、地域生活の総合的な支援に努めます。

6 防災・防犯対策の推進

事業所内の防災計画が円滑に機能するようBCPの見直しを行うとともに、各設備の自主点検を励行し災害・防犯時の被害拡大の防止に努めます。

災害が発生した場合、ご利用者の安全確保が迅速に行えるよう、防災教育並び訓練を実施し、法人防災対策委員会と連携を行い、緊急時の対応や日々の災害対応への検討・助言、連絡調整を行います。

7 就労研修の実施

就労意欲の向上と就労（実習）に必要なスキル等の習得及び防災に関わる意識向上を図る機会としてご利用者向けの就労研修旅行を企画実施します。

第2 組織と利用者状況

1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定的な事業経営を遂行するために、次の組織体制で進めます。

(1) 総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

(2) 地域・就労支援係

地域支援係は、地域生活者に対して、生活場面における支援を中心に質の高いサービスを提供します。就労係は、就労（実習）等のフォローアップや企業との調整等を行います。

(3) 生産係

生産係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図れる様に支援を行うとともに、生産品の向上を図ります。

(4) 職員配置状況（平成30年4月1日現在）

区分	所長	サビ管	地域支援係 (生活支援員)	生産就労係 (職業支援員)	パート (職業支援員)	総務 (事務員)	計
男性	1	1	4	4			11
女性			4	1	4	1	9
計	1	1	8	5	4	1	20

※（ ）は兼務職員

2 会議、委員会等の体制

(1) 会議

次の会議を設置し、利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 職員会議 (全職員)
- ・ 生産就労会議 (生産就労係担当職員)
- ・ 支援会議 (支援係職員)
- ・ 食事サービス会議 (支援係担当者、主任以上)
- ・ 役職者会議 (主任以上)

(2) 委員会

事業運営と環境等の維持のため、次の委員会を設置します。

- ・ 衛生管理委員会 (支援係担当者 ※ご利用者代表)
- ・ QC委員会 //
- ・ 生活委員会 //
- ・ 防災対策委員会 //
- ・ 虐待防止委員会 //

(3) 研修事業

- ・ 施設内研修会 (随時)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修参加 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 施設外研修 (随時)

3 ご利用者の状況（平成30年4月1日現在）

(1) 男女別状況

区 分	利用者数
男 性	21
女 性	19
計	40

(2) 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最少 年齢	平 均
男 性		3	5	3	5	5		70歳	25歳	47.7歳
女 性	0	0	3	3	7	6		69歳	31歳	53.6歳
計	0	3	8	6	12	11				50.6歳

(3) 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統 合 失調症	身 体 障がい	ダウン症	視 覚 障がい	聴 覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男 性	1		4				1					
女 性	3		2	1		1						
計	4		6	1		1	1					

(4) 障害支援区分等（療育手帳）

区 分	障がい程度				障害支援区分							合計
	A	B	無し	計	非該当	1	2	3	4	5	6	
男性	5	16		21	1	0	1	13	5		1	21
女性	5	14		19	1	0	2	5	8	3		19
計	10	30		40	2	0	3	18	13	3	1	40

第3 事業と運営方針

1 事業の内容

- (1) 製パン事業 レギュラーパン製造、災害備蓄用パン製造、クッキー製造、受託製造
- (2) 珈琲焙煎事業 焙煎珈琲豆の製造販売、受託品販売
- (3) 配食事業 宅配弁当事業、町社協配食事業受託
- (4) 施設外実習 町内数ヵ所

2 利用者の活動時間 1日 6時間とする。

3 目標工賃額 1人当たり月額30,000円以上を目標とする。

4 運営方針

(1) 総務係

項 目	事業内容	具体的な内容
事業運営	適 正 な 運 営	福祉サービス費の報酬改定や各種加算等の基準変更等を踏まえ、訓練等給付費の適正な請求事務に努めます。また、予算についても効率的な執行に努め適正な事業運営を行います。
	電話機の更新及び光通信サービスの導入	現在使用している電話機が保守サービス外となるため、電話機の更新を行うとともに、光通信サービスの導入を進めます。
	金銭管理の徹底	金銭管理については、法人各施設と連携して適正に管理を行います。

事業運営	交通安全の推進	セーフティーラリー等の交通安全の取組みを継続的に実施し、職員の交通安全に対する意識向上を図ります。
	職員・ご利用者の健康管理	定期健康診断及び生活習慣病検診を年1回（ご利用者は年2回）実施するとともに、特定健康診断についても推進します。また、職場における心理的負担に配慮した職場環境作りを推進します。
	食事サービスの向上	ご利用者に対する食事サービスの向上を図るために、委託業者へ衛生管理の向上やメニューの見直しなどを食事サービス会議等とおして充実化を図ります。
	防災・防犯体制	なんぷ～香房のBCPの見直しを進めるとともに、災害用備品の新調や更新の手続きを行います。また、防犯対策として、国の管理項目の見直しを進め、適正な対応に努めます。

(2) 地域支援係

地域支援	個別支援の強化	地域で自立した生活を希望されている各ご利用者に対して、個別支援計画に基づき、適正かつ効果的に支援を行います。
	他事業所との連携	ご利用者が円滑に地域生活が営めるよう、法人内の各事業所や他法人との連携強化を図りながらサポート体制の構築を行います。
	家族会との連携強化	家族会との連携強化を図り、各種なんぷ～香房及びG Hびあの事業について、参加や協力を促進します。
	地域福祉の推進	町内に潜在する福祉ニーズに適切に対応するために、関係機関と連携して、地域支援の機能強を図り総合的な支援に努めます。
	権利擁護の推進	人権擁護に関する積極的な教育活動と自己チェック機能の実施、内部研修や外部研修会等の参加をとおして合理的配慮に基づいた適正な対応に努めます。

(3) 生産就労係

就労支援サービス	個別支援計画の作成と評価	個別支援計画の作成に関しては、ご利用者一人ひとりの意向や適性など、複雑・多様化する就労ニーズに対応した効果的な就労支援サービスの提供に努めます。
	施設外支援の強化	企業実習先の定期巡回について、確認項目の標準化を進め効果的な対応が可能な体系に努めます。また、担当者についても関係する研修会への参加を促進し専門性と意識の醸成を行います。
	高齢ご利用者対策	高齢ご利用者の就労支援については、個々のご利用者の意向や適性、身体状況等を総合的に勘案した中で適切なアセスメントを実施し、高齢者に配慮した環境を構築します。
工賃向上	既存事業の見直し	既存事業の見直しと一部機械化を進めるなど効率化を積極的に推進することで、生産性を高め収益の確保に努めます。
	新規商品の開発	店舗の立地状況や消費者の購買方法の多様化を踏まえ、インターネット等の活用による幅広い販売に対応した新規商品やセット商品の開発を行ないます。
	販路の拡大	商品の委託販売先の拡充に努めるとともに、インターネット等の電子媒体による販売などを積極的に行います。
衛生管理	H A C C Pの導入	衛生管理基準であるH A C C Pの義務化に伴い、導入に向けた外部委託の検討と衛生管理に関わる研修会等の参加をとおして職員の衛生管理教育を徹底します。
授産事業	製パン事業	パン等の製造を通じて、就業に必要な知識及び技術向上を図ります。また、昨年度導入したピザ窯についても有効的に活用し、ピザ関連商品の開発や見直しを進めます。
	珈琲焙煎事業	昨年度導入したコーヒマシンと個装による販売について、メニューの見直しや改善を進め収益の増加を図ります。
	配食事業	配食に使用する配送用袋等の備品について、更新を進めるとともに、顧客の満足度を高めるために必要に応じてアンケート調査やメニュー等の見直しを行います。
地域貢献	地域公益活動の推進	季節に応じたイベントセールや地域の各種催事等の出店販売を行います。また、地域住民等を対象としたパン教室も積極的に実施します。

障がい福祉サービス事業所 なんぷ〜香房・共同生活援助事業所ぴあ

平成30年度 年間主要行事予定計画書

月日	施設行事	地域行事 施設協会	保健衛生	その他(自治活動等)
4月	1日	新年度体制・虐待防止合同研修会		
	2日	辞令交付式		
	7日			緑陽台歯科検診
	18日~20日	11周年記念セール		
	24日			前期健康診断
	28日			
	下旬	施設間交流会		WS総会
5月	7日	春季外出 I		
	21日	春期外出 II		
	28日	エキノコックス検診		
	未定	なんぷ〜香房パークゴルフ大会	各町内会花見	
6月	17日			WS第1回クリーン作戦
	24日			WS第2回クリーン作戦
	下旬	普通救急救命講習		
	未定		北・北海道知的協ソフトボール大会 北・北海道知的協パークゴルフ大会	
7月	7日	第37回『スポ・レク交流会』		
	28日~29日	第47回かなやま湖湖水祭り(出店・見学)		
	18日~20日	サマーセール		
	未定		全道知的協パークゴルフ大会	
8月	上旬	GH合同スタッフ研修会		
	22日	合同花火大会(からまつ園前庭)		
	31日	防災訓練(炊き出し・地震想定訓練)		
9月	1日	第36回『大乘会ふれあいフェスタ』		
	4日	慰労会		
	6日			胃がん検診
	17日		幾寅神社祭(獅子舞)	
	中旬	道の駅感謝祭		
	24日~25日	なんぷ〜香房就労研修会	スポーツ交流会	
10月	上旬		道北スポーツ交流会	
	9日	秋季外出 I		
	15日	秋季外出 II		
	30日~31日	ハロウィンセール		
	未定		道北知的協卓球大会	後期健康診断(ご利用者のみ)
11月	4日~5日	なんぷ〜香房1泊旅行		安全運転月間(3月まで)
	14日			婦人科検診(乳がん)
	未定	普通救急救命講習		インフルエンザ予防接種
12月	3~9日	障がい者週間『普及啓発事業(セール)』		
	9日	障がい者週間パン教室		
	13日			WS主催クリスマス会
	31日	年越し忘年会(GH)		WS年越し忘年会
1月	1日	新年交流会		WS新年交流会
	中旬	GH新年会		
	未定		各町内会新年会	
2月	12日~14日	バレンタインデーセール		
	未定	法人研究発表会		
3月	1日~3日	ひなまつりセール		
	中旬	シルバーいきいき研修会		シルバー旅行
	//	防災訓練(雪害想定訓練)		
その他	年間	避難訓練(火災年2回以上、防災1回以上)		
	毎月			ご利用者の希望行事
	随時	パン教室、余暇活動、ホーム外出	その他町内会行事	

※ 一時帰宅は、ご利用者の状況等により、個別に日程を設定します。

※ 開催日程は、変更が生じる場合があります。

平成30年度 障害サービス事業所 なんぷ〜香房（就労継続支援B型）組織図

平成30年4月1日

職員 21名

